

一般部参考手本 一月

〔実用部〕

いっしょくちも貴く景色
今もお胸にを跳す
少くして人と行きたる
志摩のはて安乗の小村

氏名

〔鑑賞部〕

人は心も知らず

ふろこは花が
おかしな香にほひける

香りのた

人はいさ心も知らずふるさは

花ぞむかしの香にほひける

〔臨書部〕

空海 風信帖

風高雲垂自天
翔吟披之潤之

〔臨書部〕 風信書。自天翔臨。披之潤之。

学生部参考手本



〔中学〕 〔入門〕

人生の要は
七分の常識に
三分の冒険心を調合するを以て
適当なりとす

学年名前

〔小五〕

いなかでのお正月
おせち料理をかこんで
大ぜいて新年会
楽しみにしています

小五一名前

〔小四〕

暗れ着すがたの
お兄さん、お姉さん
成人の日
おめでとう

小四名前



〔小二〕

おしょう月
みんなそろって
はつもうて

小一名まえ

〔小六〕

君の行く道は
希望へと続く
空にまた陽がのぼる時
若者はまた歩き始める

小六名前

〔小三〕

はつ雪つもれ
つもつたら
外であそぼう

小三名前

〔幼児〕

かるたとり

ようなまえ

